

令和7年度前期 学校教育評価 分析と課題

2026年1月16日

保護者アンケート回収率 81.5%

1 学校経営

内容	分析・重点取組事項
(11)生徒たちは、目標を立てて努力している。	<ul style="list-style-type: none"> ・前期同様、後期の評価でも生徒たちは学校生活・学校行事等に関して、肯定的な評価となっています。「目標を立てて努力している」という項目については、少しでも評価が上がってきました。生徒にはキャリアサポートで学期ごとに日々の生活の目標を設定したり、行事に向けて目標を立てたりして活動するようにしています。その振り返りをしっかりと行うことで、生徒たちも目標を意識して活動できるかもしれません。今後は、振り返りを充実させ、目標を持って行動できるようにしていきたいと思います。
(13)生徒たちの学校生活は、楽しく充実している。	
(16)生徒たちは、積極的に学校行事等の教育活動に参加していると思う。	

2 教育課程・学習指導について

内容	分析・重点取組事項
(5)学校は、分かりやすい授業を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強時間については課題が見られます。少しだけ評価が上がっていますが、学習習慣の定着が不十分であるといえます。学習習慣が身に付いていないため、学習内容の定着が十分ではないともいえると思います。定着には復習が大切です。しっかり復習に取り組めるようにしていきたいと思います。 ・分かりやすい授業については、保護者の評価が下がっています。基礎・基本の定着を図るためにも、生徒が「分かる」を実感できる授業の実践をしていきたいと思います。家庭での学習週間については、家庭で声掛けをしていただけると助かります。
(9)生徒たちは、基本的な学習内容が定着している。	
(10)生徒たちは、家庭学習を1日平均2時間以上している。(塾も含む)	

3 生徒指導について

内容	分析・重点取組事項
(2)学校は、いじめ問題に対して真剣に取り組んでいる。	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導については、概ね良い評価をいただいています。 ・「いじめ」「不登校」については、学校の課題として取り組んできました。少しずつ肯定率が上がってきています。今年度、いじめは起こっていませんが、友人関係のトラブル等は起こっています。また、不登校については、まだまだ課題がみられます。かなびルームを不登校対応の部屋として活用し、そこからリモートで学習に参加するなどしていきます。今後もできる限りの対応を考えていきたいと思います。今後ご家庭で何か変わった様子などありましたら、学校へお知らせください。ご協力よろしくお願いいたします。 ・挨拶については、前期に比べると評価が下がりましたが、挨拶ができる生徒が増えたと感じています。しかし、まだまだできるというのが教職員の評価だと思います。さらに気持ちの良い挨拶が交わせるよう、取り組んでいきます。
(3)学校は、不登校に対して真剣に取り組んでいる。	
(4)学校は、生徒との信頼関係を大切に、相談されたことに対して適切に対応している。	
(6)生徒たちは、あいさつがよくできる。	
(7)生徒たちは、交通ルールを守っている。	
(8)生徒たちは、思いやりや命を大切にすることを、社会のマナーを守っている。	
(10)学校は、心や体の健康に気を付け、保護者と連絡をしている。	

4 健康・安全管理について

内容	分析・重点取組事項
(12)生徒たちは、家で規則正しい生活をしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSの利用の仕方については、課題といえると思います。実際に、スマートフォンに関するトラブルも起こっています。身近なツールとして、何気なく使っていますが、一歩間違うと、人を傷つける凶器となります。トラブルが分かってから対応するしか学校はできません。生徒たちを加害者にも被害者にもさせないためにも、家庭でルールを作り、しっかり守らせる必要があると思います。また、遅くまで起きてインターネットを使っているという生徒もたくさんいます。 ・規則正しい生活の項目が徐々に評価が下がっていることが気になります。朝ご飯を食べていない生徒もいます。また、夜遅くまでスマホを使っている生徒もいます。「バランスの取れた食事・適度な運動・十分な睡眠」これができるよう、今後も指導していきますが、ご家庭の協力をお願いします。
(14)生徒たちは、SNSの機器(スマホ等)を内子町のルールを守って利用している。	
(17)学校は、生徒の安全を考えて、環境を整備している。	

5 保護者・地域との連携について

内容	分析・重点取組事項
(1)学校は、通信、校報、HPを使って情報の適切な発信に努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校からの情報発信については、校長室便り、学校校報、学級通信の定期発行、HPの適宜更新、マチコミによる情報の発信等を心掛け、適宜情報を発信してきました。その成果もあり、高い評価をいただいています。今後も様々な形で情報発信をしていきたいと思っています。 ・生徒たちは家庭でよく話していることがこのアンケートからも分かります。学校での様子など聞いていただき、何かありましたら、学校までご連絡いただくと助かります。 ・今回の学校評価の回収率については、WEBと紙媒体を活用し、81.5%とかなり減少しています。提出していただいた中で、WEBでの回答率は71%と割合が増えてきました。皆さんの意見を今後の学校運営に生かしていきたいと考えていますので、ぜひアンケートへのご協力お願いいたします。
(15)生徒たちは、家の人と会話をしている。	
(19)保護者は、学校や地域と連携を図っている。	